

# あかるいまち21 元気に生協強化月間

No.1275 2019年10月31日組合員活動推進課 082-532-1264

	10月累計	2019年度
組合員ふやし	155人	835人
出資金ふやし	992万円	6,915万円
純増	441万円	1,327万円

## 東区北支部 訪問行動 「大腸がん検診再開したいです」



10月28日（土）、東区北支部の支部長と組活課職員の名で戸坂南地域の組合員訪問を行いました。今回の目的は、けんこう配布先へのご挨拶訪問。これまでは、けんこう配布先にどんな組合員さんがお住いなのか訪ねてみたい気持ちはありつつも、訪問への恐怖心を取り除くことが出来ずにいましたが、今回の強化月間を機に初めての訪問行動に取り組んでみる事が出来ました。いざ、訪問してみるとお会い出来た組合員さんは快く対応していただくことができました。中には「以前は郵送での大腸がん検診に取り組んでいたけど、しばらくしてないの。できるなら家族3人で検診を再開したいです」とのお声もあり、大腸がん検診キットの予約もすすみました。最後は、12月から支部担当の職員交代の挨拶も兼ねて、日頃から班活動でなじみのある組合員さん宅へ訪問しました。結果として、9件中6件との対話が進みました。



## 広島駅にトイレとベンチを！高齢者にやさしい駅に！



### ～行政と2回目の懇談トイレの設置計画が明らかに！～

10月30日（水）、「広島駅にトイレの増設とベンチの設置を」の件で、「あれおかしなシート」に声を寄せていただいた、東区北支部の組合員Sさんと、社保平和委員事務局、まちづくり推進課職員の名で南区役所を訪問しました。3月に引き続き2度目の訪問で、維持管理課課長補佐、主査のお二人との懇談をおこないました。最初に、中国新聞に投稿（9月25日付）された「広島駅ベンチ増設を」の記事を示しながら、駅への要望が高まっていることを訴えると、行政側はベンチの設置は人がたむろする、駅のリニューアル工事が予定されており、現状ではベンチ設置は困難と言われつつも、広島駅への要望がたくさん出ていることは認めておられました。そしてこの件は本庁の街路課が主に進めており、そこで検討されているとのことでした。この懇談の中で、多くの市民の声を背景に、市議会での論議がすすみ、広島駅北口の改札口の前あたりに**来年春を目途にトイレが設置される計画がある**ことが明らかになりました。やはり声を上げることは大事ですね。



**観音天満支部 担い手1名増！**…10月27日（日）バスハイクで参加者のHさんに「けんこう」の手配りをお願いしたところ、快諾してもらいました。

**福島支部 風船増資1件増**…10月29日（火）風船増資を集めている組合員Tさんが、お友達の組合員に気軽に声掛けしたところ、すぐに了解されました。毎月1000円の積立となりました。

**10/30-31の加入 18件**

\*\*\*\*\*

**10月の成果**

**155件** 未確定



